

平成29年度 南部国道事務所優良業者表彰受賞者名簿

番号	業者名	受賞者		工事名・業務名
		役職名	氏名	
(優良施工工事)				
1	牧港建設株式会社	代表取締役	平良 平長	平成28年度北丘高架橋下部工(DP2、UP2)工事
2	極東興和株式会社 福岡支店	取締役支店長	田坂 昌博	平成28年度港川高架橋上部工(下りP5～P9)外工事
(優良業務)				
3	株式会社オゼック	代表取締役	比嘉 敏康	平成29年度南部国道事務所用地調査点検等技術業務
(優秀工事技術者)				
4	パイオニア電設株式会社	主任技術者	元島 亨一	平成29年度南部国道管内CCTV設備外設置工事
(優秀業務技術者)				
5	株式会社千代田コンサルタント 沖縄営業所	管理技術者	谷川 一智	平成29年度南部国道改築事業促進等検討業務
6	株式会社長大 沖縄支店	管理技術者	野尻 敏弘	平成29年度南部国道事業評価業務
(優秀下請業者)				
7	有限会社創	代表取締役	大西 孝司	平成28年度港川高架橋上部工(下りP5～P9)外工事
(優秀下請技術者)				
8	有限会社創	主任技術者	下地 健栄	平成28年度港川高架橋上部工(下りP5～P9)外工事

優良施工工事

件名 平成 28 年度北丘高架橋下部工(DP2,UP2)工事

会社名 牧港建設(株)



表層目視評価の状況

工事説明

本工事は、一般国道 329 号の南風原町から那覇市間の交通混雑の緩和と沿道環境の改善を図るとともに、那覇空港自動車道、那覇東バイパス、与那原バイパス、都計道真地・久茂地線と一体となった幹線道路網の形成を目的とする南風原バイパスの一部として、橋脚下部工2基を構築する工事である。

当現場では、コンクリートの品質確保・品質向上の取り組みを実施しました。実施内容として、琉球大学の先生等の臨場において、コンクリート施工状況把握チェックシートを用い、準備段階から養生までの各段階で適切な手順を踏んでいるか等について確認を行いながら施工しました。脱型後には表層目視評価シートを用い、コンクリートの出来栄の評価を行い改善すべき事項について次の打設に反映させました。このシートでは表面気泡や打重ね線の発生など5項目の不具合を4点満点で各打設毎に評価を行い、品質の向上につなげました。

表層目視評価の際には協力会社職長にも脱型後のコンクリートの仕上がり状況を自ら確認してもらい、前回打設したコンクリートの反省点をフィードバックし、作業員へ周知が行われました。また品質の高いコンクリートを打設することの重要性を再認識してもらいました。表層目視評価で回を重ねるごとにコンクリートの仕上がりは向上しており、PDCAサイクルがうまく回って結果が好転しました。

この取り組みについて技術の水平展開が出来るよう、若手技術者へ「美しく耐久性の高いコンクリート構造物を打設するための技術指導」を行うとともに、社会資本整備の品質確保に努めてまいります。

位置図



工事概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 工事場所／南風原町宮平地内
- 工事内容／道路土工 一式
- RC 橋脚工 一式
- 場所打杭工 一式
- 土留仮締切工 一式
- 工期／H29.4.3～H30.3.14
- 契約金額／¥170,931,600

優良施工工事

件名 平成 28 年度港川高架橋上部工(下り P5～P9)外工事

会社名 極東興和(株) 福岡支店



工事説明

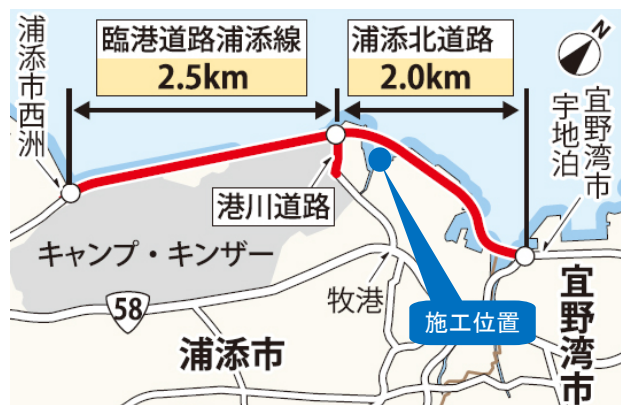
本工事は、一般国道58号の慢性的な交通渋滞緩和に大きく貢献する、沖縄西海岸道路事業の浦添北道路(浦添市～宜野湾市)において、海上に架かる港川高架橋の橋長440m(11径間)のうち、中央部の164m(4径間)を施工する橋梁上部工工事である。

主桁製作は、架設工事箇所の手前の既設橋梁上という非常に限られたスペース内にてPC桁20本の現地製作おこない、主桁仮置きヤードが無いため主桁1本の製作完了毎に海上まで主桁を引出し架設作業を行った。

施工箇所は、常に風の影響を受ける海上であり台風等による強風が予想されることから、主桁架設工法は剛性が高く、主桁を二組桁内で吊り下げる抱き込み式二組桁架設桁工法を採用し、主桁が転倒する恐れが無く、架設時の安定性・安全性を向上させる事で海上架設作業を安全に終え、主桁製作開始から架設完了までを4.5ヶ月にて完了した。

また、浦添北道路の供用開始時期が約1年後とせまる中で、事業工程のクリティカルとなる工事であり、早期に施工条件の把握、計画の立案、施工着手が求められ、円滑な工事の遂行が不可欠であったが、他工事との工程、施工ヤード、搬入路等の調整を図ることで、工程へのリスクを回避し、無事故、無災害で工期内にて工事を完成させた。

位置図



工事概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 工事場所／浦添市港川地内
- 工事内容／PC橋工
橋梁付属物工 一式
配電線設備 一式
コンクリート橋足場等設置工 一式
- 工期／H29.2.16～H29.12.26
- 契約金額／¥804,459,600

優良業務

件名 平成29年度南部国道事務所用地調査点検等技術業務

会社名 株式会社 オゼック



補償対象物

(工事工程表) 算定資料

1. 牧港高架橋 P6接合部施工要領(5月架設)

作業内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	備考
航路封鎖期間	←→															
シンカー設置																
ワイヤー吊下げ																
台船入港																
接合部吊上げ																
ワーゲン足場設置																
台船出港																
接合部仮固定・調整																
シンカー撤去																

作成条件 海象による遅延を含まず

2. 牧港高架橋 大ブロック施工要領(8月架設)

作業内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	備考
航路封鎖期間	←→																					
シンカー設置																						
ワイヤー吊下げ																						
台船入港																						
鋼桁搬取・台船バラスト																						
鋼桁吊上げ																						
ワーゲン足場設置																						
台船出港																						
鋼桁P6側端部仮固定																						
鋼桁P6側端部仮固定・調整																						
鋼桁P6側端部吊接																						
シンカー撤去																						

作成条件 海象による遅延を含まず

— 以下 余 白 —

業務説明

本業務は、事業に必要な土地等の取得等に伴う測量、調査、補償金額の算定等に係る業務の工程管理補助及び成果の点検・調製確認並びに用地関係資料の作成等を行うものである。

本業務において、特に、損失補償に伴う被補償者との用地交渉に用いる説明資料及び補償金額の算定に係る資料は、補償内容の根拠となる重要な資料であり、その作成に当たっては、補償関係法令並びに補償基準等への精通が求められる。

当該業者は、業務従事者に多数の資格保持者を擁し、豊富な知識と高い知見により、適正かつ迅速に業務を遂行した(総合補償士3名、補償業務管理士4名、1級建築士1名、2級建築士1名)。

特に、浦添北道路の鋼橋架設工事に伴い、漁港の利用制限によって発生する事業損失補償にあたっては、補償金額算定に係る説明資料等の作成にあたり、発注者の指示を的確に把握し、被補償者が充分理解、納得し得る資料の作成を迅速かつ適正に行い、短期間での補償契約妥結に大きく寄与した。



社内技術検討会

業務概要

- 事務所名 / 南部国道事務所
- 業務場所 / 南部国道事務所管内
- 業務内容 / 用地関係資料の作成
用地調査等の工程管理補助
調査書等の点検・調製確認
資料収集調査等
- 工期 / H29. 4. 1 ~ H30. 3. 30
- 契約金額 / ￥51,138,000

優秀工事技術者



主任技術者
元島 亨一

- 工 事 名:平成29年度南部国道管内 CCTV 設備外設置工事
- 事務所名:南部国道事務所
- 工 期:平成 29 年 9 月 15 日～平成 30 年 3 月 30 日
- 会社名／代表者名:パイオニア電設(株)／新里和也

この度は、栄誉ある優秀工事技術者表彰を受賞させて頂きましたことは、建設工事に携わる技術者として誠に光栄であり誇れることであります。この受賞もひとえに南部国道事務所や嘉手納国道出張所の方々を始め、工事関係各位のご指導、ご協力の下、頂けましたこと深く感謝申し上げます。

本工事は、沖縄市から糸満市間に冠水監視を目的として 7 カ所に CCTV カメラ装置設置を行うことと、設備用の非常用発電装置を 6 カ所にて設置するものでありました。

現場は現道での工事でしたので、近隣住民及び店舗等とお話をさせて戴き、極力ご迷惑をお掛けしないよう、監督職員と協議して設置場所の変更、夜間施工への変更と対応することが出来ましたことが、結果として無事故、無災害で工事の竣工を迎えることが出来たことと思ひ、地域住民の方々のご協力に感謝しております。

今後も工事を行うにあたって、その地域環境に考慮し安全に施工できますよう、工夫と配慮を持って勤めたいと思ひます。

最後になりましたが、今回の受賞を励みに、より一層の技術力・品質の向上に努め、工事を通して社会貢献して参ります。

優秀業務技術者



管理技術者
谷川 一智

- 業務名:平成29年度南部国道改築事業促進等検討業務
- 事務所名:南部国道事務所
- 工期:平成29年4月18日～平成30年3月30日
- 会社名／代表者名:(株)千代田コンサルタント 沖縄営業所
／照屋 尚志

この度、栄誉ある優秀業務技術者の表彰を受けましたことは、建設コンサルタント業務に携わる技術者として誠に光栄なことであります。本業務の遂行において、ご指導・ご支援頂きました南部国道事務所工務課職員の皆様をはじめ、関係各課の方々に深く感謝申し上げます。

本業務は、南部国道改築8事業（嘉手納バイパス、北谷拡幅、小禄道路、那覇北道路、浦添北道路、南風原バイパス、与那原バイパス、豊見城東道路）の事業展開を円滑・迅速に進めていくため、事業進捗に影響する既往資料・設計項目・内容の整合等を整理するとともに、事業進捗に伴い必要となる工程検討を行ったものです。

事業進捗管理として、事務所内の事業進捗会議を運営し、事業促進に支障となっている懸案事項・協議事項について、関係する4課（工務課、用地課、調査課、防災情報課）で、情報共有しクリティカルとなる案件について解決期限を設けて取り組んだ結果、各課題への具体的な対応方法等の合意形成が図られ、円滑な事業促進に貢献できたものと考えております。

今回の受賞を励みに、なお一層の技術力向上と創意工夫に努め、地域の社会貢献に努めて参りたいと考えております。今後とも、ご指導・ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

優秀業務技術者



管理技術者
野尻 敏弘

- 業務名:平成29年度南部国道事業評価業務
- 事務所名 南部国道事務所
- 工期:平成 29 年 4 月 12 日～平成 30 年 3 月 30 日
- 会社名／代表者名:(株)長大 沖縄支店／寺岸克敏

この度は荣誉ある優秀業務技術者の表彰を受賞させて頂き、誠にありがとうございます。これもひとえに、沖縄総合事務局南部国道事務所職員の方々並びに関係者の皆様方からの適切なご指導とご支援を頂いたおかげであり、深く感謝申し上げます。

本業務は、国道 58 号浦添市区間の 8 車線化事業である「浦添拡幅」の事業化に向けて、最新の H22 センサスペースの将来交通量推計や、H30 年 2 月に改訂された最新マニュアルを適用した費用便益分析を行いました。さらに対策必要性や整備効果を検討し、新規事業化に向けた地方小委員会等の資料作成・とりまとめを行ったものです。当該区間は那覇市へアクセスする交通の要所のため、日常生活に加え、物流や観光交通も集中し、慢性的な渋滞が発生している状況です。そこで、各種交通データを用いて、県内最大級の交通量、全国ワーストレベルの混雑時旅行速度であること等から経済活動へ与える影響が大きいことを客観的に示すことで、浦添拡幅事業の必要性が大きいことを明らかにし、新規事業化につなげることができ、事業進捗に貢献できたと考えております。

今回の受賞を励みに、なお一層の技術力向上と創意工夫に努め、地域の社会貢献に努めて参りたいと考えております。今後とも、ご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。